

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年3月の大震災は、広範囲に亘り大きな傷跡を残したまま新年を迎えましたが、被災地のみなさんの復興へのご努力には深く敬意を表すとともに絆の大切さと日本人の優しさ、強さを再認識させて頂きました。

弊社もお取引先の皆さまに支えていただき、43年の長きにわたりクリーニングに係る事業を継続いたしております。

今年は、今一度商売の原点に立ち戻り、お取引先のお役に立つ会社を目指して社員一同努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



本社営業部



本社管理部



機械部



厚木倉庫 大阪営業所

クリーニングの原点を追求するドイツ・ピュファー社の製品紹介

加脂柔軟剤

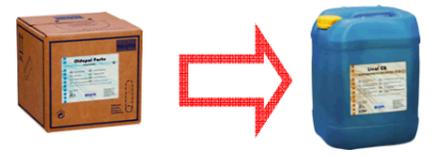
ドライクリーニングをで『つや』や『光沢』が無くなった経験はありませんか？

- * ウールやシルクなどの動物繊維は脱脂力のある有機溶剤でクリーニングすると繊維そのものの脂分が取られてしまいます。
- * 繊維の脂分を補い衣類をよみがえらせるドイツBUFA社のリーバルCBを添加しクリーニングを行ってください。
- * 『つや』と『光沢』をよみがえらせることができます。高級クリーニングこそ、



はっ水加工剤新登場！ PFOA対応(環境残存性の少ない原料を使用)
BUFA社はいち早くPFOA対応の環境にやさしい製品を開発しています
石油用『セカボーン・ロータス』・パーク用『セカジット・ロータス』

— 容器変更のお知らせ —
ピュファー製品はQ/D容器からプラスチック容器になります。
なお、変更の時期は在庫がなくなりしだいとなりますので
よろしくお願い申し上げます。



詳しくは、当社営業までお問い合わせください

双立機械部より『読んでも損はない話し』

(待機電力の話)

”電気”はとても便利です。その便利な電気が3月11日の大震災での原発の重大事故や、その後の計画停電などで、その重要性を再認識させられたかと思えます。

そして、「節電をお願いします」という声が全国的に叫ばれている中、今回は、電気を使っていないようで、実際には電気を使っている(消費している)電力=待機電力について触れてみようと思います。

一般家庭では、エアコン/冷蔵庫/照明/テレビが全体の70%近くを占めています。一方、クリーニング工場では、クリーニング機械/冷却装置(チラー等)/空調設備/照明が大半を占めていると言われております。

節電を考える際に、照明は“蛍光管を外す”ことで手軽に節電出来ると考えて間引きをする方法があります。確かに節電効果のある機種もありますが、効果の低い照明器具もあります。

一例として、直管40W型照明の待機電力は(%値は、正常点灯時に対する待機電力の割合)

- グロー式低力率照明
(グロースタート付きの照明、蛍光管に“FL”と表記)・・・0%
- ラビッドスタート式照明
(グロースタート無しの照明、蛍光管に“FLR”と表記)・・・12~54%
- インバータ式照明
(本体、蛍光管共に“Hf”と表記)・・・0.1~30%



以上のように、グロー式低力率照明以外は蛍光管を外しても最大で通常の半分以上の電力を消費しているケースもあります。従って一番確実な節電方法は、こまめに照明を消すことが一番であり、まとまって入り切りされているところは、照明ごとに手元スイッチを設けたり、照明が相当数ある工場などは、近年普及し始めてきたLED管への移行も良いでしょう。

当社はお客様の色々な要望にお応えできるよう日々努力しております。このような電気に関する事でもお気軽にご相談下さい。

当社は、ブランド力の高い“ライオンハイジーン(株)”の代理店です。

おすすめ商品のご紹介

ライオン低温ダッシュ 20Kg 蛍光剤、酵素配合、無リン
季節が冬を迎え厳しい寒さが続いているこの頃ですが、燃料のコストもかさみ、お悩みではありませんか。そこで今回は「50 洗い」ができるリネン用洗剤をご紹介します。洗濯温度を下げ、燃料コストを削減できます。もちろん環境にもやさしい商品です。



- 特長 1.40~50 の低温でも抜群の洗浄力を発揮します。
- 2.再汚染防止力に優れ、白さを維持します。
 - 3.低温でやさしく洗浄できるのでリネンが長持ちします。
 - 4.P.R.T.R法(化学物質管理促進法)に該当しません。

標準使用方法

- 連続式洗濯機の場合—
洗剤ストック液
低温ダッシュ1袋(20Kg)/600L(3.3%水溶液)
フィード量
被洗物50Kgに対し、7500ml(0.5%owf)
- バッチ式洗濯機の場合—
投入量
被洗物50Kgに対し、低温ダッシュ250~500g(0.5~1.0owf)
(注)汚れの程度により、使用量を増減させてください。



株式会社 双立
東京本社 〒150-0046 東京都渋谷区宇田川町37 10 麻仁ビル渋谷401
(TEL)03 3460 2241 (FAX)03 3460 0521
大阪営業所 〒564-0002 大阪府吹田市岸辺中2-17-1
(TEL)06-6339-7534 (FAX)06-6339-7535
ホームページ <http://www.soritsu.com>